

News Letter

新型インフルエンザについて

内科 川村 昌史



やっと落ち着いてきていますが、新型インフルエンザについての話題です。

テレビでご覧になつた方も多いたいと思いますが、空港での検疫で五月八日に初めての患者さんが見つかりました。十六日には海外には行っていない神戸の高校生の間で流行していたことが分かり、舛添さんの記者会見がありました。その後全国で患者さんが見つかり、今では四百人に手が届こうとしています。

当初は大騒ぎになりましたが、今のところあまり毒性の強くないう弱毒型の新型インフルエンザと言われています。詳しいことは今後分かってくると思いますが、季節性インフルエンザよりも少し移りやすく、死亡率も少し

高いのではと言われています。基礎疾患（糖尿病や心臓病、慢性的の呼吸器疾患など）をお持ちの方や、お薬などの関係で免疫力の落ちている方、妊娠されている方などで病状が重くなる割合が多いと言われており注意が必要です。治療については皆さんご存じのタミフルやリレンザといったインフルエンザ用のお薬が効くとされています。

理由は諸説ありますが、高校生を中心とした年齢層に患者さんが多く、ご高齢の方ではあまり患者さんが出ていません。ごく小さいお子さんの患者さんも殆どいない様です。

さてどうすれば病気を防げるのでしょうか。インフルエンザは咳などで患者さんから出た「飛沫」というものを吸い込んだり、手などに付いたウイルスが口から入って移つてきます。ですので「飛沫」を出さない、患者さんから出た「飛沫」を吸い込まない、手に付いたウイルスを洗い流すということが大切になります。具体的には

①咳などの症状のある方はマスクをして「飛沫」を出さないようにします。

クをして「飛沫」を出さないようにします。
②とてもたくさん的人が集まるところに行かないといけない時には「飛沫」を吸い込まないようマスクをします。
③外出から帰った時には石鹼で手を洗いましょう。
④発熱や咳などの症状がある方は他の人に移す可能性がありますので、仕事や学校などは休んでしっかり休息をとりましょう。
⑤といった対策が大切になります。日本独特的予防法としては「うがい」があります。ある程度の効果は期待できます。特殊な薬品は必要なく、「水道水」でのうがいで十分です。



この他にとても大切な予防法があります。「ワクチン」です。季節性インフルエンザワクチンだけでなく、近いうちに新型インフルエンザワクチンもできる予定です。是非、機会を得て、ワクチンを接種するようお願いします。

A profession
専門職

片岡 優子 先生

(医局 放射線科)



る言葉を教えてください。

A3 健康一番。元氣があれば何でもできる。

Q4 今後の抱負など、広報誌の読者(院内スタッフ、患者さん、その他一般の方)へのメッセージをぜひ!

A4 あつという間に一ヶ月が過ぎてしまいました。皆さんのがになれるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

Q1 現在の職業(職種)を選択した理由を教えてください。

A1 人の役に立てる、人の助けになれる仕事がしたかったこと。協力し合える部門で働きたいと思ったから。

Q2 撮多けんみん病院の第一印象を教えてください。

A2 明るい病院。スタッフのフットワークが軽い。

Q3 あなたの好きな言葉、あなた的人生において指標としている言葉を教えてください。

六月四日は虫歯予防デーまた、六月四日から十日までは、虫歯予防週間です。歯を丈夫にする食べ物を食べましょう。

やさしい食生活

栄養科



牛乳・チーズ・肉・魚などのタンパク質や、人参・さつまいも・レバー・緑黄色野菜・みかん・トマトなどのビタミンA・B・Cを多く含んだ食べ物は、歯を作るもとを作ります。牛乳・卵などのビタミンDや、いわし・わかめ・じゃこ・のり・牛乳などのカルシウムを多く含んだ食べ物は、歯を固くする働きがあります。

甘い物、歯にくつつきやすい物は控えめにしましょう。甘い物を食べ過ぎると体が酸性になり、それを中和するために、体の中のカルシウムがたくさん使われ、骨や歯が弱くなります。炭酸飲料、果汁の少ない飲み物には、スプーン五～七杯もの砂糖が入っています。キャラメルやチョコレートなど、歯にベタベタつつく甘いお菓子も、虫歯をつくります。

間食を摂る時は、時間と量を決めて食べましょう。長い時間食べ物が口の中に入っていると、虫歯ができやすくなります。間食は時間を決め、一回に食べる量をお皿やコップに出してから食べるようにならましょう。

テレビを見ながら、本を読みながら食べるのも嗜まない原因となります。食事をゆっくり、よく噛んで食べる雰囲気を作りましょう。



野菜や果物に含まれる食物繊維は噛んでいるうちに歯についての歯垢を取り除いてくれます。野菜や果物をたっぷり食べることで虫歯予防になるので、天然の歯ブラシと言われています。その他によく噛むとこんな良いことがあります。

- ・消化吸收が良くなる。
- ・脳の血流を良くし、働きをよくします。
- ・肥満予防になります。
- ・唾液がたくさん出ます。(唾液には発癌性物質の毒性を消す力があるので、癌予防になります。)
- ・食べ物を噛んで楽しむことで心も健康になります。

う歯とあごを鍛えるのに役立つ

かみかみこぼうサラダ

☆材料☆

ごぼう	・	・	・	・
人参	・	・	・	・
シーチキン	・	・	40 g	20 g
きゅうり	・	・	100 g	80 g
マヨネーズ	・	30 g	小さじ1	1
塩・こしょう	少々			
ケチャップ	・	小さじ1		
ごま	・	10 g		

☆作り方☆

①ごぼうはさきがきにし、茹でて水切りをし、きゅうりは輪切りにして塩をしておく。

②人参はせん切りにして、ごぼう、輪切りにしたきゅうり、シーチキンと調味料を和える。

子どもに人気のサラダです。

高齢の方でごぼうが摂取困難な場合は、ごぼうの代わりに大根を使ってみてはいかがでしょう。

歯には物を噛むという働きだ

けではなくて、顔の表情を作ったり、発音を助けたり、飲み込むのを助けるという働きもあります。虫歯にならないよう日に頃から注意し、みんなで健康新を保ちましょう。



ちまきとお餅

編集スタッフ



う意味が込められた食べ物です。

その故事とは、中国戦国時代に

楚の国に屈原（くつげん）とい

う政治家であり詩人でもある賢

人がいました。彼は正義感と國

を思う情の深さから人の信望を

集めしていましたが、陰謀により

失脚し、故国に行く末に失望し

た屈原は川に身を投じました。

楚の人々は、屈原を弔うために

命日である五月五日に川にたく

さんの供物を投げ入れました。

ところが、川に投げ入れた供物

は悪い龍に食べられてしまいま

す。そこで人々は、龍が苦手と

している棟樹（れんじゅ）の葉

にもち米を包み邪氣を払う五色

の糸で縛つて流すようにしたそ

うです。こうして災いを避ける

風習が端午の節句となり、平安

時代に日本にも伝わりました。

一方「柏餅」は、もともと端

午の節句として中国から伝わっ

てきたものではなく、日本特有

「家系が途絶えない」＝「子孫繁榮」とされ縁起の良いものとされていました。それが、中国伝來の端午の節句と相まって現在のような風習になりました。

ちなみに、江戸（関東）ではちまきが親しまれていますがその訳については不明です。ただ、関西以西の地域では柏の木が自生していなかたこともあり、平安時代に伝来してきたままのちまきを食べる風習が受け継がれ、関東では日本独自の柏餅を食べる風習が定着したのではないか。いづれにしても、はるか昔の人々の知恵や願いを今の時代に生きる私たちが受け継いでいるのは素敵なことで、忙しく効率や便利さを追求することの多い日々の中でも、季節の行事くらいは忘れずにいつもと違う時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。



病院の理念

1. 幅多けんみん病院は幅多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
2. 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を發揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、**お薬の内容が分かるもの**
(薬剤情報提供書・お薬手帳など)を持って行くよう
しましょう！

私たちの目指す医療（基本方針）

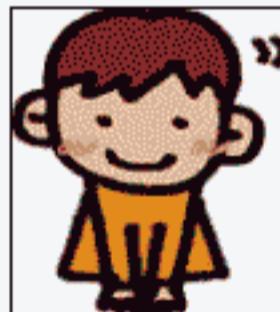
1. 正確で間違いのない医療
2. 十分に説明をする医療
3. 透明性を大切にする医療
4. 患者さんの希望を大切にする医療

眼科手術再開のご案内

経営企画課



平成二十一年三月より、眼科の常勤医師不在のため手術を中心していませんが、六月より手術を再開するようになりました。手術担当して頂く医師は高知大学医学部附属病院の中茎先生です。手術は月一回第三木曜日で白内障の手術限定です。手術を手術後は日帰りの手術になり、手術料金・土曜日の二日間は外来通院をして頂きます。手術日は月一回で一日に手術ができる人数はだいたい四～五名となります。そのため、両眼の手術を希望される場合は手術ができる人数はだいたい四～五名となります。そのため、両眼の手術を希望される場合は手術・外来受診時にご相談下さい。



4月の統計

外来患者数	12,455人
新外来患者数	1,694人
紹介患者数	399人
新入院患者数	501人
退院患者数	512人
平均在院日数	15.09日
救急車・時間外患者数	1,192人
手術件数	171件

○手術日	毎月一回 第三木曜日
○可能な手術	白内障の手術のみ
○必要な検査等	採血検査・採尿検査・診察

幅多けんみん病院における患者さんの権利

1. 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
2. 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
3. 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
4. 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
5. 患者さんは、人間としての尊厳が守られることが期待する権利をもっている。